



ボランティア愛ランド北海道2006 in いしかり・千歳市で活動紹介

### 安心して暮らせる社会を目指して

## 「江別痴呆の人の家族を支える会」活動紹介

「久しぶりに会った人のことが思い出せない・・・」このような経験は誰にでもあります。「もの忘れ」は老化によっても誰にでも起こる自然なことです。一方、「認知症」は病気であり、単なるもの忘れではありません。

今回は、様々な認知症の症状によって毎日の生活が困難となつた方々の家族を支援している、「江別痴呆の家族の人を支える会」の活動を紹介します。

本会は認知症の人を介護している家族への支援と、「ぼけても安心して暮らせる社会」を目指して相談電話、家族の集い、やすらぎ支援などを行っている団体です。

平成元年に「江別ぼけ老人を支える会」として設立いたしました。が、諸事情によりましてすぐには活動出来ない状態が続きました。

平成七年に第一回の相談員養成講座が開催されまして、その受講修了者の約二十名が第一期生として誕生いたしました。その二十名が活動員となり本格的に今の様な形での活動が開始いたしました。会名は平成十四年に現在の、「江別痴呆の人の家族を支える会」に改名いたしました。

現在本会には五つの事業部と二つの協力事業があります。

相談部・・・電話相談は毎週水・木曜日（の十時～十五時。相談員二名組で電話を受けています。相談部は当番表の作成、資料整備、相談員の資質向上のための学習会等を担当します。

研修部・・・一般会員さんに向けての施設見学、一般市民の方に向けての啓蒙活動としまして講演会の開催等を担当します。

家族の集い部・・・介護家族の方に集まって頂きましてお互いの日頃の悩み、苦勞を語り合い解決の方法を探っていただき、又情報交換の場となっております。専門職の保健師さん等にも参加して頂きアドバイスをいただきます。二月月に一度ですので、年六回の開催です。

広報部・・・年四回・二月月に度広報誌「かけはし」を発行しています。

やすらぎ支援部・・・平成十五年に江別市より委託を受けまして、委託事業となっております。介護家族の方にやすらいでいたため、又ご利用のある時等に留守を預かりまして認知症の方の見守り、話し相手を行います。

次に協力事業としまして、グループホーム「ひまわり」に毎週火曜日二名、デイサービス「友愛江別」に毎週月曜日二名組にて、介助ボランティアとしてお手伝いに行っています。平成九年からです。でもう十年近く続いています。

平成十四年から啓蒙活動の「環」としまして、寸劇「一度わらし」を各地で上演しております。今までに約二十五回程行つてお

ります。大きい会場では、かでの27大ホール、千歳文化ホール、「えほあホール」などでも上演いたしました。活動員が演じているのですが、大変に好評を博しています。

又、昨年より市の介護予防教室等の依頼を受けまして、認知症予防のための回想法にも取り組んでおります。

その他、社会福祉協議会さんより依頼がありますと、老人施設「シヨウピング」夏祭りのお手伝い・温泉介助・その他赤い羽根街頭募金の活動もいたします。また、七月のふれあい広場・十月のいきいきライフ市民の集い等の福祉イベントに、パサー店、喫茶店で参加しまして、益金の一部を福祉に寄付しております。

現在活動員は今年五月の第四期相談員養成講座修了者を含めまして約五十名おります。会員は約三百名です。何か大きな行事がありますと博愛の精神と行動力でみんなとても団結します。それは私達の会の誇りです。どうぞ、認知症のことへ相談があります。ありましたらお電話下さい。微力ですがお力になれるかと思

電話：387 5657  
いきいきセンター内 同会事務局  
（江別痴呆の人の家族を支える会）  
堀田佐智子

# 報 情 ト ベ ン イ 員 会

「ら・ら・ら」では、生涯学習推進協議会に加入する各々の団体の行事を、分かる範囲内で紹介・お知らせ致します。それぞれの事業活動が、本誌によりご理解いただけ、参加交流が持てますことを期待し作成しております。38号では、12月の行事を掲載致します。今後、皆様の団体の行事等が決まりましたら、事務局まで事業の内容・日時・場所等をお知らせ下さいませようお願い申し上げます。

【事務局】江別市教育委員会生涯学習課 TEL 011-381-1062 FAX 011-382-3434 URL <http://www.e-lalala.org/>

## 【イベント情報】

江別手をつなぐ育成会

・講演会

テーマ 自閉症の人たちへの支援  
成人期から幼児期・学童期に向けて

講師 寺尾孝士氏  
(おしまこ口下 昇ヶ丘 寮施設長)

日時 平成18年12月14日(木)  
午前10時00分～12時00分

会場 江別市民会館37号室  
(高砂町6番地)

参加費 無料

申込み 当日直接会場へ

問合せ先 江別手をつなぐ育成会  
事務局 東

E-mail [ekusei@seapalao.jp](mailto:ekusei@seapalao.jp)  
TEL 386 3510



おはなしなあに

クリスマスおたのしみ会

日時 平成18年12月22日(金)  
午前10時30分～11時30分

会場 大麻公民館研修室2号  
内容 ボードビルクリスマス絵  
本の読み聞かせを行います。

本誌でも登場しますので  
ごなたでも自由にお越し下  
さい。

参加費 無料

問合せ先 おはなしなあに 松山  
TEL 385 4788

## 【支援事業】

北陽美術協会

・歳末チャリティ小品展

恒例になっているチャリティ絵画展  
が今年も野幌公民館ギャラリーで開  
催されます。北陽美術協会の会員が  
売上の一部を福祉施設に寄付する  
ことを目的に、長年この時期に開催  
してきました。それぞれの会員が得  
意分野で力作を展示致します。

油彩・水彩・パステル切り絵等お  
部屋に枚、又は贈り物にいかがです  
か。超格安ですのでこの機会にぜひこ  
来場下さい。

日時 平成18年12月5日(火)  
～10日(日)

午前10時～午後5時  
(最終日のみ午後4時まで)

会場 野幌公民館 ギャラリー  
種別 日本画・油彩画・水彩画・  
パステル画・切り絵

問合せ先 北陽美術協会 井内利彦  
TEL 386 6619



## 支援事業終了報告

# えべつ手話の会 「だいたいじょうぶ?」

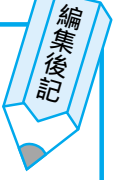
秋も深まってきた10月13日、  
大麻えはあホールにて「デフ・パ  
ペットシアター・ひとみ」の人形  
劇が行われました。えべつ手話  
の会が中心となつて耳の不自由  
な方も、そうでない方も共に楽  
しめる素敵な舞台でした。「だ  
いじょうぶだいたいじょうぶ?」とい  
うのがそのタイトルです。冬の  
森でのお話とおじいちゃんといつ  
も散歩する男の子のお話を組  
み合わせたオムバスでした。人  
形たちがいきいきと動き、見て  
いる子ども達も言葉のない舞台  
から伝わるたくさんのお話の  
感動を得られたのではないでし



ろう者と聴者が共につくる人形劇の専門グループ

ようか。生涯学習推進協議会  
の支援事業の一環として行われ  
た事業でしたが、温かみややさ  
しい事業になりました。ロビーに  
あふれる子ども達の歓声は耳  
の聞こえない壁も越えることの  
できる手話の可能性を伝えてい  
るようでした。

(えべつ手話の会 松山)



寒さが身にしみ  
るこの頃、皆さんい  
かがお過ごしでし

ようか。

生涯学習推進協議会ホーム  
ページの「生涯学習団体・指導者  
情報」のページがリニューアルされ  
ました。団体・指導者別に検索  
機能も設定しましたので一度覗  
いてみてください。

また、何かお気づきの点等がご  
ざいましたらご連絡をお願い致  
します。

<http://www.e-lalala.org/jl.html>  
(事務局)